

記載例

受付印		令和 年 月 日	令和 6 年度 償却資産申告書	
所有者	1 住所 又は納税通知書送達先	な ら け ん さ く ら い し お お ど の 奈良県桜井市栗殿 432 番地の1 (電話 0744-00-0000)		
	2 氏名 法人にあってはその名称及び代表者の氏名	さ く ら い か ぶ し が い し ゃ さ く ら い た ろ う 桜井株式会社 桜井 太郎 代表取締役 00000001 (屋号)		
資産の種類		取 得 価		
		前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)
1	構築物	3,260,500	0	0
2	機 械 及び 装 置	3,571,212	509,028	4,700,600
3	船 舶			
4	航 空 機			
5	車 両 及 び 具 運 搬	1,100,000	0	0
6	工 具、器 具 及 び 備 品	400,000	0	0
7	合 計	8,331,712	509,028	4,700,600
資産の種類		評 価 額 (ホ)	※ 決 定 価 格 (ヘ)	
1	構築物	163,025		
2	機 械 及び 装 置	5,034,002		
3	船 舶			
4	航 空 機			
5	車 両 及 び 具 運 搬	55,000		
6	工 具、器 具 及 び 備 品	205,706		
7	合 計	5,428,494		

令和 5 年 1 月 2 日 から
令和 6 年 1 月 1 日 まで
の間に減少した資産の
取得価額の合計額

令和 6 年 1 月 1 日 現在の
評価額の合計額

令和 5 年 1 月 2 日 から
令和 6 年 1 月 1 日 まで
の間に増加した資産の
取得価額の合計額

(償却資産課税台帳)

※ 所有者コード		1 2 3 4 5 6 7 0	
3 個人番号又は法人番号	123456789△△△△	8 短縮耐用年数の承認	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
4 事業種目 (資本等の金額)	車両用ブレーキ製造業 (326 百万円)	9 増加償却の届出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
5 事業開始年月	H15 年 4 月	10 非課税該当資産	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
6 この申告に回答する者の係及び氏名	経理課・桜井一郎 (電話 0744-00-0000)	11 課税標準の特例	<input checked="" type="radio"/> 有・無
7 税理士等の氏名	桜井会計事務所・桜井二郎 (電話 0744-00-0000)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
		13 税務会計上の償却方法	<input checked="" type="radio"/> 定率法・ <input checked="" type="radio"/> 定額法
		14 青色申告	<input checked="" type="radio"/> 有・無
額		15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地	① 桜井市栗殿 432-1 ② " 浅古 485-1 ③ ④
計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)		16 借用資産 貸主の名称等	
3,260,500		(有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	
7,762,784			
1,100,000		17 事業所用家屋の所有区分	<input checked="" type="radio"/> 自己所有・ <input checked="" type="radio"/> 借家
400,000			
12,523,284		18 備考(添付書類等)	
※ 課税標準額(ト)			

具体的に記入してください。

この申告書に対して直接応答される方について記入してください。

令和 6 年度償却資産申告を税理士等に委託された場合のみ記入してください。

該当する方を○で囲んでください。

資産が分散している場合は全部書いて、その主たる番号を○で囲んでください。

借用資産がある場合には貸主の名称等を記入してください。

前年中に資産の増加と減少がある場合→「増減あり」
ない場合→「増減なし」
特例適用対象資産がある場合→「特例適用対象資産あり」
廃業→「廃業」
などと記入してください。

その他特記事項について記入してください。

